

収入申告書

この書類を記入した日を記入。

那覇市福祉事務所長 宛

令和 7 年 5 月 20 日

【働いている人】
働いた月を記入。
【働いていない人】
〇月～〇月と働いていない期間を記入。

住 所 那覇市泉崎〇〇番地

氏 名 那覇 太郎

令和 7 年 4 月 の私の収入を次のとおり申告します。

働いている人は有に〇。働いていない人は無に〇。

1 働いて得た収入(有・無) ※「有」の場合は以下を記入、「無」の場合は裏面へ

日付	働いた 日に 〇印	勤務先(会社名)	収入額 (日当等)	日付	働いた 日に 〇印	勤務先(会社名)	収入額 (日当等)
1	〇	〇〇スーパー		17			
2				18	〇		
3	〇			19			
4				20			
5				21			
6				22	〇		
7	〇			23			
8				24	〇		
9				25			
10	〇			26			
11				27			
12				28			
13	〇			29			
14				30			
15				31			
16							
給与の 場合	給与の支払方法			合	就労日数	8	日
	☒ 口座 ☐ 現金 ☐ 日当				収入額	43,000	円
	給与の支払日 ※「日当」の場合は記入不要			計	必要経費額	4,680	円
	5 月 10 日			賞与(ボーナス)			円

【就労日数】〇をつけた日数を記入。
【収入額】総収入額(保険料等が引かれる前の額)を記入。
【必要経費額】保険料や交通費を記入。給与明細等根拠となる資料を一緒に提出してください。
【賞与】賞与(ボーナス)がある場合はその都度申告してください。

給与の支払い方法と給与が支払われる日付を記入する。

(記入に当たっては裏面の記入上の注意をよくお読みください。)

(裏面)

2 恩給・年金等による収入(受けているものを○で囲んでください。)

☒ 有 ・ 無	老齢年金(基礎・厚生)、障害年金(基礎・厚生)、遺族年金(基礎・厚生)、年金生活者支援給付金、	収入額	月 額	20,000 円
	企業年金、恩給、児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、雇用保険、傷病手当金、その他(		年 額	240,000 円

【年金・手当をもらっている方】有に○をし、もらっている種類の年金に○をつけ、もらっている金額を記入してください。
【年金・手当をもらっていない方】無に○をつけてください。

3 仕送りによる収入

☒ 有 ・ 無		内 容	仕送りした者の氏名
	仕送りによる収入	10,000 円	那覇 花子(母)
	現物による収入	米、野菜、魚介 (もらったものを○で囲んでください)	

4 その他の収入

☒ 有 ・ 無		内 容	収 入
	生命保険等の給付金	生命保険解約返戻金	20,000 円
	財産収入 (土地・家屋の賃貸料等)		円
	その他		円

(記入上の注意)

1 「1 働いた収入」

- (1) 働いた収入は、1月1日から12月31日までの収入を、12月31日の収入額として記入してください。一箇月の合計を合計欄に記入して下さい。(ただし、給料が月給の場合、収入額は合計欄のみ記入して下さい。)
- (2) 合計欄の必要経費欄には収入をえるために必要な交通費、材料費、仕入代、社会保険料等の経費の総額を記入して下さい。

2 2～4の収入は、その有無について○で囲んで下さい。有を○で囲んだ収入については、その右欄にも記入して下さい。

3 書ききれない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付して下さい。

4 収入のうち証明書等の取れるもの(例えば勤務先の給与証明書等、各種保険支払通知書等)は、この申告書に必ず添付して下さい。

5 不実の申告をして不正に保護を受けた場合、生活保護法第85条又は刑法の規定によって処罰されることがあります。